

# 担当教科の学習結果を確かめる

## どのようなときに利用できるの？



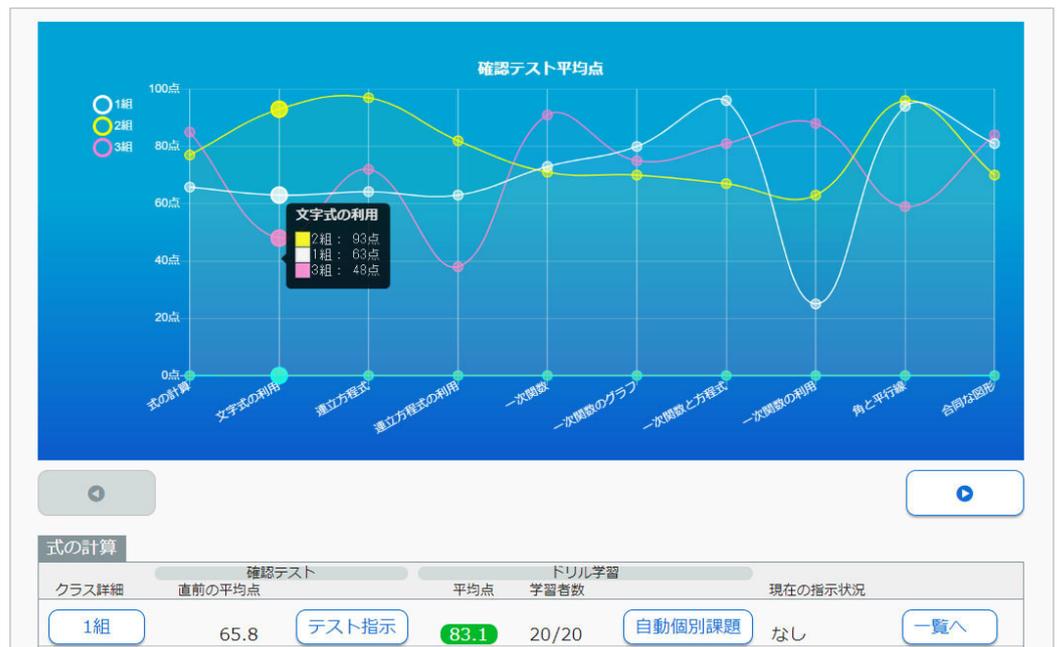
先生

この前、単元のまとめにドリルと確認テストを取り組みせました。児童生徒の学習結果や取り組み状況を、単元ごとに確認してみたい。

教科ごとにドリルや確認テストの平均点などを確認したり、単元ごとに理解できていない学習要素を確認したりできます。



学習結果が  
一目でわかる！



### 特長①

#### クラス同士の理解度を比較

確認テストの平均点をクラス同士で比較できます。既習単元の理解状況を確認めたり、復習が必要な単元を把握したりできます。

### 特長②

#### クラス単位の取り組み状況がわかる

教科ごとにドリル学習の平均点や学習回数、確認テストの平均点を確認できます。学習の滞っている単元が一目でわかります。

## 利用している 先生の声

### 利用例

- 授業の前や放課後に学習結果からつまずきの多い学習内容を確認して、次の授業で補う。

### 先生の工夫

- 単元のまとめごとに確認テストやドリルを行い、学習内容の定着を図ると共に、各クラスの理解度を把握するようにしている。

# 担当教科の学習結果をクラス同士で比較する



- ① 「学習指示へ」を選択します。
- ② 学習結果を確認する「学年」「クラス」「期間」を指定します。



各教科のグラフにカーソルを合わせると、確認テストとドリル学習の平均点などが確認できます。

各教科のドリルで学習した平均学習時間が確認できます。

- ③ 「教科別学習指示へ」を選択すると、クラスごとの確認テストの平均点のグラフが表示されます。



クラス間の理解度の差を確認できます。

理解度の低い単元をグラフから一目で読み取れる

折れ線グラフにカーソルを合わせると、クラスごとの平均点を確認できます。